

トルコからナヒチバンへのガス供給プロジェクト

エルドアン・トルコ大統領は 25 日、2008 年以来初めてアゼルバイジャンの飛び地ナヒチバンを訪問し、アリエフ・アゼルバイジャン大統領とともに、イーディル(トルコ東部)・ナヒチバンを結ぶ天然ガスパイプライン(約 100km、年間 5 億 m^3)の着工式に臨みました。

このパイプラインは、ナヒチバンへの 2 番目のガス供給ルートになります(現在は、アゼルバイジャンとイランとのガス・スワップ協定(2005 年)によりイランから供給)。新たなパイプラインは下図のとおり TANAP と接続され、アゼルバイジャン産ガスが南コーカサス・パイプライン、TANAP を経由してナヒチバンに届けられる訳です。

今回のエルドアン大統領のナヒチバン訪問では、ほかにも、カルス・ナヒチバン鉄道、ナヒチバンからの再エネ送電など、トルコ東部とナヒチバンの広域連携プロジェクトが表明されました。一連の取組は、トルコ・ナヒチバン・ザンゲズル回廊・アゼルバイジャン本土・中央アジアを繋ぐ広域エネルギー・物流ルート開発を視野に入れたものです。

アゼルバイジャンの反テロ作戦によるカラバフ全域での施政権回復の後、ザンゲズル回廊を含む広域開発を加速させようという、トルコ・アゼルバイジャン両国の意気込みが窺われます。

Igdir-Nakhchivan natural gas pipeline

With an annual capacity of **500 million cubic meters**, the project will meet Nakhchivan's natural gas needs of its nearly **500,000 residents**



- Trans-Anatolian Natural Gas Pipeline (TANAP)
 - South Caucasus Pipeline
 - - - Igdir-Nakhchivan Pipeline
- ▲ N 5 km



September 25, 2023

出典元:<https://www.aa.com.tr/en/info/infographic/36013>

(以上)